



令和3年度 一般会計予算

討論

賛成討論(要旨)

歳入に臨時財政対策債が計上されており市の財政負担とならない措置であることを評価する

- ▶新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施
- ▶生活困窮者自立支援事業費の拡大
- ▶Saya-Biz体制強化のための産業労働センター管理事業費の増額
- ▶情報化推進のためのプログラム作成等委託料
- ▶若い世代を増やすための親元同居・近居補助金、住宅取得支援補助金の継続
- ▶新生児聴覚検査助成金の創設
- ▶働く場を整備する企業立地促進事業費の増額
- ▶公共交通空白地帯解消のための地域公共交通対策事業の拡大
- ▶クリーンエネルギー推進補助金の交付対象の拡大
- ▶第3次狭山市環境基本計画策定委託料
- ▶防災・減災対策としての不老川の雨水対策事業費の増額

反対討論(要旨)

市民の営業とくらしを優先に市政運営を行うことを要望し、以下の点を指摘する

- ▶学校統廃合ではなく、少人数学級をみすえ「基本方針」を見直し、市として総合的な検討を
- ▶高齢者への免許返納事業も始まり自転車の利用増が見込まれ、自転車通行帯の整備を
- ▶入曽駅周辺整備事業は橋上駅舎化、東西自由通路の事業はやめ、道路の安全確保、雨水対策等に絞った事業へと見直しを
- ▶保育料値上げについて、減免規定の早期整備を
- ▶サピオ稲荷山は、早急な開館を
- ▶保育所の引き続きの整備と、保育士の確保に向けた支援を
- ▶インキュベーションセンターは、事業継続を
- ▶マイナンバー事業は、情報漏洩のリスクがある。強制的なカードの取得をさせないように

採決の結果

◆賛否が分かれた議案 ○…賛成、×…反対、退…退場、討…討論者、議長は採決には参加しません

議案番号	議案名	会派名			公明党		改進黨		はつらつ創造		日本共産党		自由民主党		新政みらい		市民無所属		無所属				
		廣山	齋藤	綿貫	加賀谷	三浦	福田	笹本	太田	金子	中村	大島	衣川	大沢	猪股	千葉	新良	田村	土方	内藤	高橋	田中	西塚
21	ふれあい健康センターの指定管理者の指定について	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	令和2年度狭山市一般会計補正予算(第13号)修正案	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
22	令和2年度狭山市一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
28	令和3年度狭山市一般会計予算	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
31	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

◆全員が賛成した議案

市長提出議案／人事農業委員会委員の任命(小野田敏枝氏、落合房子氏、諸口秀敏氏、細田幸司氏、浅見誠次氏、小口英吉氏、仲川知範氏、平本洋章氏、増田棟順氏、増田茂氏、横田泰宏氏、渡邊隆夫氏、吉田博幸氏、岸進氏)、固定資産評価審査委員会委員の選任(清水七都子氏、古谷貢男氏) **条例の一部改正**介護保険条例、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例、建築基準法等関係事務手数料条例 **補正予算**一般会計(第12号、第14号)、国民健康保険特別会計(第3号)、介護保険特別会計(第3号)、後期高齢者医療特別会計(第3号)、水道事業会計(第2号)、下水道事業会計(第1号) **特別会計予算**国民健康保険、介護保険 **企業会計予算**水道事業、下水道事業 **その他**専決処分の承認(一般会計補正予算(第11号))

※議案第34号を先議したことに伴い、議案第22号及び議案第34号に係る字句、数字その他の整理を議決により議長に委任されたため、議長において議案第22号の「令和2年度狭山市一般会計補正予算(第12号)」を「令和2年度狭山市一般会計補正予算(第13号)」に、議案第34号の「令和2年度狭山市一般会計補正予算(第13号)」を「令和2年度狭山市一般会計補正予算(第12号)」に整理するとともに、予算書間の数字などについても整理を行いました。

安心・安全・そして活力のある狭山をめざして!

総務経済委員会

令和元年度及び2年度の活動テーマとして次の3つの対策に取り組んできました。

1 地域公共交通対策

県外3か所の公共交通先進市への視察、コロナ禍では17の公共交通先進自治体の調査、4市の書面視察を行い、当市の公共交通の現状について所管事務調査を行った後、委員間討議を実施。令和2年12月23日に提言書を市に提出しました。



地域公共交通を充実させるための提言書

2 防災・減災対策

台風による被害現場や備蓄倉庫、消防設備などを視察し、復旧状況、設備の老朽化、消防人員配置などについて、改善に結びつく意見交換を行いました。

3 産業振興・企業支援対策

F i Biz、Say a Biz 両センター長との意見交換会、南アルプス市への企業誘致事例の視察、新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応した企業支援対策などの所管事務調査を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大を受けて

令和2年3月の新型コロナウイルス感染症拡大防止の緊急事態宣言を受け、執行部の対策などについて所管事務調査を行い、現状を確認し、委員に寄せられた新型コロナウイルスに関する市民からの相談・要望事項を取りまとめ、提言書を市に提出しました。



市民生活向上のための活発な討議を多数実施

この2年間、多くのテーマで検討・協議を行い、大変充実した委員会活動を行うことができました。引き続き、安心・安全・そして活力のある狭山をめざしていきます。

市民の命と健康を守るまちづくりの推進!

文教厚生委員会

文教厚生委員会の2年間の取り組みについて、ご報告いたします。令和元年度では「新しい時代に必要な資質・能力の育成」への支援と題し、市内小中学校の学習指導要領への対応状況の調査や学校現場で中核をなす教職員の方々との意見交換を行ってまいりました。

また、県外行政視察では、乳幼児と高齢者が交流することを目的とした幼老共生施設の先進事例を視察させていただきました。



幼老共生施設の視察のようす



意見書の提出のようす

2年度では新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなか、インフルエンザワクチンが不足し、予防接種が受けられないとの市民の皆様の声を受け、速やかに所管事務調査を行い、加賀谷市議会議長をはじめとする関係者とともに、埼玉県知事へ意見書の提出を行いました。

現在も新型コロナウイルスのワクチン接種に向け、狭山市の万全な対応が望まれることとありますが、文教厚生委員会では所管委員会として、皆様に安心していただける接種環境の構築のため、今後も努力を続けてまいります。